

2021年6月21日
イオンタウン株式会社
マックスバリュ東海株式会社

6月21日(月) イオン社会福祉基金 「社会福祉法人 岡崎福祉事業団」さまへの福祉車両贈呈について

イオン社会福祉基金は、6月21日(月)に「社会福祉法人 岡崎市福祉事業団」さまへ福祉車両を1台贈呈いたしました。

イオン社会福祉基金は、イオンタウン株式会社をはじめ、イオングループ各社の労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、福祉の増進を図ることを目的に、1977年に設立しました。2006年からは、各地の障がい者福祉施設等に、長期にわたり多くの方々にご利用いただけることを願い福祉車両を贈呈しており、今回の「社会福祉法人 岡崎市福祉事業団」さまへの贈呈で累計117台目となります。

イオンでは、このたびの福祉車両の贈呈が、同社会福祉法人のさらなる活動の一助となることを願っています。



6月21日福祉の村 友愛の家での贈呈式の様子

贈呈式概要

1. 日 時：2021年6月21日(月) 11:00～11:30
2. 場 所：福祉の村 友愛の家
(住所：愛知県岡崎市欠町字清水田6番地3)
3. 福祉車両贈呈先：社会福祉法人 岡崎福祉事業団
4. 贈呈車両：日産キャラバンチェアキャブ10人乗り 1台
5. 実施内容：寄贈者挨拶(イオンタウン株式会社 代表取締役社長 加藤 久誠)、
目録贈呈並びに車両パネル贈呈、ご挨拶(岡崎市長 中根 康浩 様)、
感謝状贈呈(岡崎市 福祉事業団 理事長 荻野 考史 様)

6. 参加者 :

【受贈者】

岡崎市長		中根 康浩 様
社会福祉法人 岡崎市福祉事業団	理事長	荻野 考史 様
社会福祉法人 岡崎市福祉事業団	障がいサポート課長	外山 克之 様
社会福祉法人 岡崎市福祉事業団	そだちの家館長	白石 浩二 様

【贈呈者】

イオンタウン株式会社	代表取締役社長	加藤 久誠
イオンタウンユニオン	中央執行委員長	佐々木 英孝
マックスバリ東海株式会社	営業本部 西三河運営部長	萩原 一也
マックスバリュ東海MYユニオン	中央執行副委員長	中野 康徳

ご参考

イオン社会福祉基金

イオン社会福祉基金は、イオングループの100社が加盟しグループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、障がい者の福祉の向上に貢献することを目的に1977年9月に設立されました。同基金にはイオングループ100社、約73,602人（2021年6月現在）が加入しており、労使双方がそれぞれ従業員一人あたり毎月50円ずつ（労使合計で100円）を積み立てて運営しています。毎年障がい者の方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動や福祉車両の贈呈などの活動を行っています。イオン社会福祉基金は2006年より各地の障がい者福祉施設に対し、多くの方々にご利用いただけることを願い、福祉車両を毎年寄贈しています。これまで贈呈した福祉車両はこの度を含め延べ117台となります。

岡崎市の福祉に対する取り組み

岡崎市では、誰もがともに生き安心して暮らす社会をめざし、すべての人が地域社会の主体として活動できるような環境づくりを進めています。基本理念を「思いやり つながりあって 自分らしく生きる都市（まち）岡崎」として、障がい福祉施策を推進しています。

「社会福祉法人 岡崎福祉事業団」

「社会福祉法人 岡崎福祉事業団」様は、福祉の心を育み選ばれ信頼される、地域に根差した事業団として確立され、多岐のサービス事業を展開しています。今後の福祉社会づくりに先駆的・先導的役割を担い、岡崎市及び福祉関係機関等と連携し地域福祉に貢献する事業を行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。



【本件に関するお問い合わせ先】

イオンタウン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL : 043-212-6307